

### <ビジター・ゲスト>

村山医療センター 統括診療部長 手術部長  
谷戸 祥之 様

### ☆☆☆会長の時間 粕谷康彦会長



桜の花が満開となり春爛漫の候となりました。4月に入り各地で希望に満ちた人たちの入学式、入社式が行われて新年度が始まりました。今月はロータリー特別月間母子健康月間です。皆様方には健康に気を付けて

毎日をお過ごしのことと思います。

3月30日(水)自衛隊入間基地に於いて観桜会が行われました。荻野喜美雄航友会会長の挨拶で、日本周辺で中国が領有権を主張して、尖閣諸島を脅かし危険である。国会では自衛隊の集団的自衛権が認められて、攻撃ができるようになった。と話しておられました。また山本基地司令の挨拶では、北朝鮮のミサイル発射は誠に遺憾であり、日本の安全を守り抜く覚悟でやっていきたい、と話しました。



2011年3月11日に発生した東日本大震災から早くも5年が経過しました。2011年11月1日に発足したロータリー希望の風奨学金は丸4年が経過しました。当初国内外11地区の賛同で立ち上げましたが、年を重ねるたびに12地区、15地区と支援の輪が広がりを見せ、

皆様から寄せられる支援金だけでなく、各クラブの創立記念事業、地区大会記念事業、インターシティミーティング(IM)等で、ロータリー希望の風奨学金をテーマとした募金活動が報告されております。又インターアクトクラブ、ロータリーアクトクラブやボーイスカウトの募金活動などの活動をとうしてご支援いただくようになりました。更にロータリー希望の風奨学金を知った賛同地区以外の地区のクラブやロータリアンの皆様からもご支援をいただけるようになりました。あるクラブでは、チャリティーコンサートを企画されているとの話をいただいております。多くの皆様のご支援によりお陰様で順調に推移しております。支援金は当初用意されていましたが4億2,962万円に加えて、プログラムが開始されてから2015年11月30日までの4年間に3億1,577万円が寄せられ、この期間に2億6,725万円が奨学金として使用されております。経費として4年間で106万円が費やされましたが、年額にすると26万5,000円でしかありません。奨学生の条件は、東日本大震災で両親もしくは片親を失った遺児で、大学生、短大生、専門学校に学ぶ者、奨学金給付は入学から卒業まで毎月5万円を継続して給付し返還を求めないとされています。

平成28年春の全国交通安全運動が4月6日～4月15日の10日間行われます。4月6日にはイオン入間店屋上駐車場で180名もの人が参加して、出陣式がおこなわれました。最近の傾向としては、子供、お年寄りの事故が増えており自転車による事故も多発しております。車も人も信号を守りましょう。一日警察署長には扇小を卒業した森川なつみさんが、入賞した作文を発表しました。

## ■■■講師卓話■■■

### 《脊柱管狭窄症・椎間板ヘルニアとは》

村山医療センター 統括診療部長 手術部長

谷戸 祥之 様



脊髄とは脳から四肢などへ様々な命令を伝えるワイヤーの束の様なもの(神経軸索の束)ですが、これが脊椎(背骨)の腰の部分で圧迫を受けて、下肢のしびれなどを起こしている病態

を腰部脊柱管狭窄症と呼びます。腰部脊柱管狭窄症の最も典型的な症状は、歩いていると下肢のしびれや痛みが出て来るために長い距離を続けて歩くことが出来ないというもので、前かがみになって少し休むと再び歩ける様になるのが特徴です。これを間歇性跛行と呼びます。

また、前かがみになって歩いたりする分には、より長い距離を歩けるといっても特徴です。狭窄の程度や場所によっては、じっとしている時から下肢の痛みやしびれを伴う場合もありますが、腰痛はあまりない場合も多いというのも特徴です。診断には MRI という検査が有用です。MRI は磁気を用いて行う検査で放射線を用いないため、体への被曝は全くありません。下肢の血行障害などでも腰部脊柱管狭窄症と似たような症状がおこり得ますので、MRI 以外にも様々な検査を組み合わせた上で、総合的に判断して症状の原因となっている病態を診断します。

治療としては、狭窄の程度や場所などにもよりますが、まずは手術以外の治療を試み、それでも改善が乏しい場合には手術を行うという順番になります。馬尾やその枝の部分の炎症や血行障害が症状につながっている場合も多いため、手術以外の治療として、まずは消炎鎮痛剤の経口または注射による投与(ブロック注射)、血流改善薬の経口または点滴投与などを行うのが一般的です。これらの治療でも改善が乏しく患者さんが手術を希望された場合や、症状が進行していて下肢の運動麻痺や排尿障害などが認められる際には手術を行います。手術では、脊柱管周囲の骨を部分的に削ることなどによって馬尾やその枝に対する圧迫を取って、脊柱管を広げます。腰の骨は通常5個ありますが、それらをつなげる椎間板というクッションの役割を果たしている部分のダメージが大きく、ぐらつきが強い場合には、ぐ

らつきをおさえるために骨を移植して固定を追加する場合があります。いずれの手術でも手術後早期にリハビリテーションが開始出来、入院期間も短期間で済みます。

椎間板ヘルニアの誘因は、日常の軽微な動作から、重量物の運搬などの大きな負荷までさまざまです。症状は、臀部から下肢に放散する痛みやしびれ、腰痛、足の脱力(麻痺)などです。重篤な場合は尿や便が自分の意思で出せなくなります。MRI や CT で椎間板ヘルニアがあると判断されても、そのヘルニアが必ずしも症状を起こしているとは限りません。他の原因によって椎間板ヘルニアと同様の症状を呈していることもあります。症状が椎間板ヘルニアによるものであることを確認するための検査の一つが神経根造影です。ヘルニアによって圧迫されていると思われる神経根を針で刺激して症状が誘発され、造影剤注入後の X 線写真により圧迫部位が確認され、その後に行われる麻酔薬注入(神経根ブロック)により症状が軽減されれば、現在の症状が椎間板ヘルニアによって起こっていると判断されます。椎間板ヘルニアの治療としては、薬物療法、理学療法、手術療法などがあります。薬物療法としては鎮痛剤や筋弛緩薬等が処方されます。薬物療法や理学療法の治療効果が得られない場合に手術療法を検討します。

椎間板ヘルニアは自然に縮小して症状が消失することがあるので数ヶ月間は手術をせずに経過をみるのが一般的です。しかし、排泄障害を伴う場合には早急に手術で対処しなければ、その機能の回復が困難となる場合があります。手術は脱出した椎間板組織を摘出するものですが、その手技には直視下に行うもの、内視鏡を用いるもの、顕微鏡を用いるものなどがあります。また、椎間板の損傷の状況によっては、椎間板周囲の骨を金属等で固定する方法が選択される場合もあります。

### 山根宏夫会員よりご紹介

慶應義塾大学医学部を卒業され、関東圏内の病院勤務。平成15年より藤田保健衛生大学病院、平成18年より防衛医科大学にて講師として勤務



し、平成25年10月に村山医療センターの統括診療部長(手術部長併任)に赴任。専門は低侵襲脊椎手術であり、より安全、より痛みの少ない手術法の開発に心がけておられます。

<今月のお祝い>

婦人誕生日	豊田恵子様 宮崎洋子様 吉岡昌子様	新井馨様 中澤好子様
結婚記念日	友野政彦君 粕谷康彦君 中澤孝芳君	齋藤金作君 晝間和弘君

★幹事報告

吉沢誠十副幹事

第10回定例理事会

〈協議事項〉

1. 6月のプログラム関谷委員長発表後承認
2. 3/10日帰り美術館会計報告説明後承認
3. 次年度、委託契約書締結の件(奥田、古川両氏の業務委託並びに会報作成業務委託)について西山会長エレクトより説明後承認
4. ゴルフ協会年会費10,000円、国際交流協会年会費5000円納入粕谷会長より説明後承認その他

① 例会に欠席する場合は事前に届け出をする事を会員に周知する事を承認

② 地区大会時の車代として1台5000円支払(加藤、滝沢、木下、山岸/4名)承認

〈報告事項〉

1. 4/24(日)2016年地区研修協議会は次年度会長、幹事ほか各委員が出席予定  
5/21(土)第3Gフレッシュロータリアン研修は入会3年未満の会員が対象  
5/21(土)大宮ロータリークラブ60周年記念式典は粕谷会長が出席予定  
5/21(土)ロータリーの森清掃奉仕活動は忽滑谷幹事他出席予定
2. 4/22(金)入間市国際交流協会第1回理事会の出席者は未定  
4/23(土)入間青年会議所創立40周年記念式典は粕谷会長が出席予定  
5/9(月)狭山市入間市暴力排除推進協議会は忽滑谷幹事が出席予定  
5/9(月)4クラブ合同懇親会は粕谷会長、忽滑谷幹事が出席予定  
5/11(水)入間市国際交流協会総会の出席者は未定  
5/14(土)入間市環境まちづくり会議は粕谷会長、滝沢委員長が出席予定

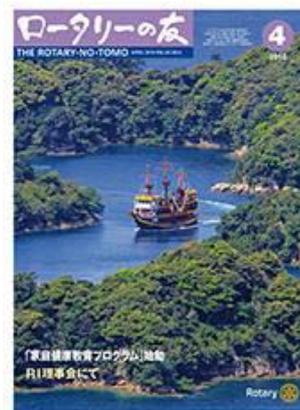
★委員長報告

会報雑誌委員会

岩崎茂委員長

ヨコ組み2P. 表紙の裏面

1940年RI脱会直前に横浜で開かれた地区大会に集まったガバナーと有志。第2次世界大戦開戦の前年。当時のロータリアンの苦悩がここに書かれています。それから76年、今ロータリーは・・・



ヨコ組み12P～17P

とかく行動的な国際奉仕にかかわりの少ない私たちのクラブ。“これぞ国際奉仕だ”と思える記事が6Pにわたって掲載されているので、これからの活動の参考にして下さい。

タテ組み9P～12P

ロータリーの活動にも遊び心を加えることを教えてくれる一文がここにありました。近年、発展の著しい千葉市。今年2月に行われた、第2590地区の地区大会の演出とその内容からも、教えられるものが多いですね。千葉市のこれからの発展に、大いに興味を喚起される特集です。一読を・・・

タテ組み 17P

東日本大震災の年度に第2570地区のガバナーをつとめられ西川武重郎さんが、突然に逝去されたのは一昨年の晩秋のこと。おなじ志木ロータリークラブのご友人が「君逝きぬ、希望の風と落ち葉残して」とその業績と遺徳をしのんで一文を寄せられています。特に「希望の風奨学金」についてクラブ内でとても真剣に討論された内容が記されていますが、ロータリー活動の真髓に触れた思いで読ませていただきました。

プログラム委員会

木下登委員長

6月は2日第5回クラブ協議会、9日会員卓話 大塚卓会員、16日5大奉仕委員長事業報告、23日会長、幹事、SAA挨拶、30日最終例会は八王子の鶯啼庵に決定しました。奮っての参加宜しくお願い致します。

<出席報告>

馬路宏樹委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
42名	29名	72.5%	-----

事前欠席連絡 4名

<ニコニコBOX>

晝間和弘 SAA

粕谷康彦君、晝間和弘君～村山医療センター整形外科部長谷戸祥之様ようこそ入間ロータリークラブへお出で下さいました。健康に関するお話しお願いいたします。

岩崎茂君～加藤さんいつも週報の写真の事ではお世話になっております。

友野政彦君～大野さん先週は妹の小説を購入いただきありがとうございました。

新刊「風待心中」紀伊国屋に置いてありますので皆様宜しくお祈りいたします。

忽滑谷明君～4/24地区研修協議会会場視察のため欠席いたします。

木下登君～谷戸祥之先生、卓話宜しくお祈りいたします。

馬路宏樹君～田中さん出席取っていただきありがとうございました。

¥37,000 累計¥719,869



<5月プログラム>

	内容
5日	クラブ定款第6条第2節(C)により例会取り止め
12日	会員卓話「我等の生業」
19日	入間わかくさ高等特別支援学校 山口委員長(校長)卓話 「新高等特別支援学校の紹介」
26日	2570 地区出向メンバー役員活動報告

■回覧覧、配布物

- ① 派遣学生2月次報告書
- ② 国際交流NEWS No.96
- ③ 米山梅吉記念館賛助金ご入金のお祈り
- ④ 米山梅吉記念館春季例祭参加申込書
- ⑤ 「緑の募金」運動実施について
- ⑥ 4/23「鼓動」40周年特別講演会ご案内
- ⑦ 4/28 例会場変更による出欠表
- ⑧ 本日の卓話資料
- ⑨ 他クラブ週報&例会変更のお知らせ
- ⑩ 入間RC週報37号

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実か どうか
- 2. みんなに公平か
- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるか どうか

RI2570 地区4・5月の粕谷会長スケジュール 2015～2016年度

2016年4月			2016年5月		
日	曜	事業などの内容	日	曜	事業などの内容
23	土	入間青年会議所創立40周年記念式典	9	月	4クラブ合同懇親会
			14	土	入間市環境まちづくり会議
			21	土	大宮RC60周年記念式典

発行 入間ロータリークラブ

■事務所 〒358-0023 入間市扇台3-3-7 ハイッ斎竹101号 TEL 04-2964-1700 FAX 04-2965-5788 Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場 丸広百貨店入間店6Fバンケットホール TEL 04-2963-1111 ■例会日 木曜日12:30～13:30

■編集委員：岩崎茂 山岸義弘 吉永章子 豊田義継

